

津山市下水道事業に関する意見書

平成 23 年 8 月

津山市下水道事業検討審議会

平成 23 年 8 月吉日

津山市長 宮地 昭範 様

津山市下水道事業検討審議会

審議長 長谷川 勝一

津山市下水道事業に関する意見について

津山市下水道事業検討審議会（以下「本審議会」という。）は、津山市が実施する下水道事業について、客観的及び透明性を確保するため、市民意見を述べる第三者機関として、平成 22 年 11 月に津山市下水道事業検討委員会として発足し、その後に津山市執行機関の附属機関を担い、平成 22 年 12 月 21 日に設置されました。

本審議会は、下水道全体計画区域の見直し、下水道中期ビジョン、下水道使用料の改定、合併処理浄化槽設置整備事業の上乗せ補助金を中心に、合計 8 回の審議を行いました。

審議の結果として、本審議会の意見を、別紙のとおり取りまとめて提出します。

今後の津山市において、本審議会の意見を参考として事業を進めるとともに、公共事業の推進にあたり、関係者の合意形成並びに効率性、及び実施過程の透明性の向上に一層努めるよう求めます。

(別紙)

1.本審議会における審議経過

本審議会は、津山市から下水道事業の概要と今後の方針(案)の説明を受け、これからの下水道事業の在り方について審議を進め、その結果を取りまとめました。

2.事業全体についての意見

下水道事業には、人口減少社会の到来や少子高齢化の進展に応じて、近年の社会動向を踏まえた、効率的な事業運営を求めます。

事業の運営にあたっては、支出する内容を仔細に評価して、経費の削減に努めるほか、収入の安定的な確保を図り、公平感のある事業経営が行われることを望みます。

また、情勢の変化を事業運営に踏まえるため、市民に開かれた情報発信を行うこと、十年程度が経過した後に、下水道事業の再検討が実施されることを望みます。

3.個別内容についての意見

下水道計画区域の見直し

クリーンライフ100構想による汚水処理の都道府県構想マニュアルに沿って、下水道計画区域の見直しを進めることは、妥当であると判断します。

これにより、久米地域と加茂地域とにおける下水道整備は、同一の基準に則った計画を進めることとなります。

津山地域は、同様に都道府県構想マニュアルを踏まえ、行財政改革・外部評価の視点を加えた、計画区域の一部を見直すことを妥当であると判断します。

下水道の整備に年数を要する場合、見通しの遠い計画は地域住民に不利益となります。

また、採算性を軽視した下水道計画で多大な市債を抱えることは、市民全体の負担となります。

下水道計画区域の見直しは、合併処理浄化槽の普及を促進する影響を与え、汚水処理の整備を早期に進め、市民や周辺環境の利益に繋がるものと考えます。

下水道施設の整備効果により、下水道を整備する事業の継続期間を求め、四十年程度を下水道の整備期間とする事業区域を推奨します。

下水道計画区域の設定に対して、当該地域が下水道を選択しないならば、市民意見を尊重することを求めます。

但し、その地域が下水道計画の上流側に別の地域を有し、下水道計画に必要不可欠な場合は除くことを申し添えます。

下水道使用料の改定

独立採算制を前提としながら、津山市の一般会計に繰入金を依存する現状は、下水道が利用できない市民に対しても負担を求めるものです。

経済情勢は低迷している現状にありますが、市民負担の適正化を図る観点から、下水道使用料の改定を進める必要があると考えます。

これにより繰入金の減額を進め、市税が広く市政の施策に活用されることを望みます。

合併処理浄化槽設置整備事業の上乗せ補助金

投資の費用対効果により、効率的な汚水処理の手法を選択する趣旨は理解できますが、利用者たる市民の立場から、下水道と合併処理浄化槽との市民負担の公平を求めます。

そのため、設置する浄化槽の人数に応じた、上乗せ補助金額の設定を望みます。

また、下水道による市債の増大を防ぐ目的を理解し、代替施設となる浄化槽を選択することに対し、下水道計画区域の見直しと合併処理浄化槽の上乗せ補助制度とを、計画の両輪として取り扱うことを強く望みます。

下水道中期ビジョン

下水道中期ビジョンは、上記の項目を踏まえ、安全安心な市民生活のため、計画的な調査・維持管理を実施し、経営の効率化を含めた事業規模の縮小を進め、安定した事業運営とする方針とし、策定された計画が妥当であると判断します。

参 考 資 料

1 津山市下水道事業検討審議会 審議員名簿（平成 22 年 12 月 21 日から）

（敬称略，五十音順）

長谷川 勝一（審議長）	美作大学 准教授
坂本 道治（副審議長）	津山市連合町内会 副会長
落 博之	津山市連合町内会 副会長
小林 幹夫	津山市連合町内会 副会長
高山 文秀	津山市 都市建設部長
智和 正	津山市連合町内会 副会長
内藤 悠子	津山友の会

2 津山市下水道事業評価委員会 審議日程

区 分	開催年月日	会 議 内 容
第 1 回	平成 22 年 11 月 10 日 下水道事業検討委員会 第 1 回	津山市下水道事業の概要，津山市下水道事業の検討課題， 下水道中期ビジョンの概要
第 2 回	平成 22 年 12 月 20 日 下水道事業検討委員会 第 2 回	下水道計画区域・加茂地域の概要， 津山市下水道事業の概要
第 3 回	平成 23 年 1 月 27 日 下水道事業検討審議会 第 1 回	下水道計画区域・久米地域の概要， 下水道使用料の概要，合併処理浄化槽補助金の概要
第 4 回	平成 23 年 2 月 25 日 下水道事業検討審議会 第 2 回	下水道計画区域・津山地域の概要， 下水道中期ビジョンの概要
第 5 回	平成 23 年 3 月 29 日 下水道事業検討審議会 第 3 回	下水道計画区域
第 6 回	平成 23 年 4 月 25 日 下水道事業検討審議会 第 4 回	下水道使用料の改定，合併処理浄化槽の上乗せ補助金 下水道中期ビジョン
第 7 回	平成 23 年 5 月 24 日 下水道事業検討審議会 第 5 回	下水道事業検討審議会答申(案)
第 8 回	平成 23 年 8 月 1 日 下水道事業検討審議会 第 6 回	下水道事業検討審議会答申書